



貞和5年
銘上郷遺跡出土
石板碑



中新田西屋敷石塔群



海老名市温故館
開館時間 9時～17時15分
所在地 国分南1-6-36
問い合わせ ☎(233) 4028

御家人同士で激しい粛清劇が繰り広げられた激動の時代を、分かりやすく解説します。
日 8月30日(火)、9月13日・27日(火)
時 14時～15時30分 文化会館351
多目的室 市内在住・在勤・在学中で、
全3回参加できる方 定着60人 費無
料 申 8月2日(火)から、電話で学び
支援課へ他駐車場の利用は有料です



【講師】長谷川ヨシテル氏
歴史ナビゲーター・歴史
作家。元芸人として培っ
た話術で歴史の魅力を
伝えている。

園学び支援課 ☎(235) 8411

第2回海老名市民講座まなBINA 「鎌倉殿と粛清劇の時代 平安時代 末期～鎌倉時代初期」〈全3回〉



申し込み
ページ

板碑や五輪塔が遺跡から出土する様子や、そこから読み取れることなどを考古学の視点から解説します。
日 9月23日(金) 祝 13時30分～15時30分 文化会館351～353 多目的室 定 65人 講 松葉 崇氏(公財) かながわ考古学財団職員 費 無料 申 8月2日(火)から、往復はがきに氏名・フリガナ・住所・電話番号を記入し、〒243-0422 中新田377 えびなこどもセンター 海老名市教育委員会教育総務課文化財係へ。市ホームページからも可。9月2日(金)締め切り(必着) 他応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

園教育総務課 ☎(235) 4925

えびな文化財探求舎講演会 「中世石造物と葬送」神奈川県内の 発掘調査事例を中心に」

温故館収蔵品展 「中世びとの祈りのかたち ～海老名の中世石造物～」

園教育総務課 ☎(235) 4925

鎌倉時代から室町時代にかけて石製の供養塔造立が流行しました。市内にも板碑や五輪塔、宝篋印塔などの石造物が多く残されています。これらの中世石造物や、当時の文化、信仰の様子を紹介します。直接会場へ。

期 10月23日(日)まで(9月5日(月)除く) 9時～17時15分(入館は16時30分まで) 場 海老名市温故館 内 板碑・五輪塔・宝篋印塔の実物展示、写真・パネル展示、分布地図など 費 無料 申 8月10日(水)、9月11日(日)、10月10日(月) 祝 10時30分から30分程度の展示解説あり



小田急線・JR相模線「厚木駅」から徒歩約7分
小田急線・相模線「海老名駅」から徒歩約20分



第29回中新田かかしまつり

第30回 中新田かかしまつり 園農政課 ☎(235) 8539



新旧実行委員長に聞きました
支えていただいた皆さんと知恵を出し合い、未来へ向け束ねようとしたが、高齢化する地域では困難を伴いました。地域情報誌の好意的な掲載もあってか、有志の方々が団体を立ち上げてくださいました。若い皆さまの復元力に感激しています。
「中新田かかしまつりに幸多かれ！」
〈旧〉中新田かかしまつり実行委員会 実行委員長 廣田敏之さん
中新田かかしまつりが終わると聞き、この地域の人たちで継承していくことが重要だと考えました。前実行委員や地域団体の方々に快くご協力いただけて、農・商・工が一体となった新体制を発足することができました。中新田の文化を継承していきたいと思います。
〈新〉中新田かかしまつり保存会 実行委員長 飯島康利さん

中新田地区の田んぼでかかしまつりを開催します。実行委員の高齢化などで、29回続いた歴史に一度は幕を下ろすことを決めた「中新田かかしまつり」でしたが、地元有志により継続されることになりました。
開催に向けて、かかしの作品を募集します。ことしから、作品を出品する前に、申し込みが必要になりました。詳細は、中新田かかしまつりホームページをご覧ください。
期 9月3日(土) 12時～19日(月) 祝 12時
場 中新田コミセン北側の田んぼ 他 駐車場はありません

かかし作品を募集
個人・団体不問。どなたでも応募できます。中新田かかしまつりホームページから、事前に申し込みが必要です。8月20日(土)締め切り。
【規格】作品の高さの目安は1～2m
【点数】1人1点
【審査基準】耐久性・アイデア性・精巧性を審査します
【その他】作品は9月3日(土)に直接会場へ搬入。応募者には参加賞を贈呈します。9月17日(土) 11時から、中新田コミセンで入賞者を表彰します



中新田かかし
まつりホーム
ページ